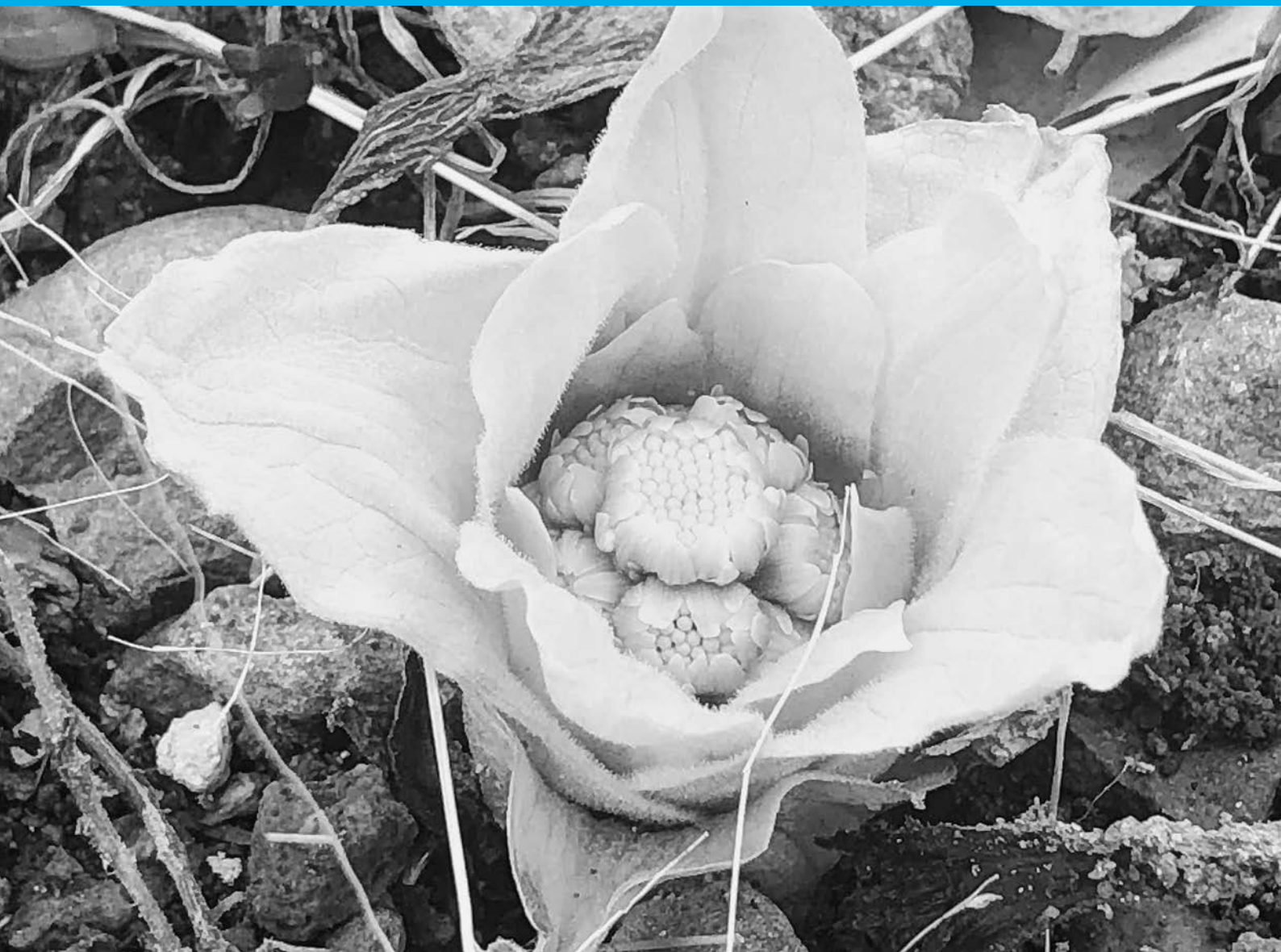


あびら 議会だより



第60号

2021年5月

● 3月定例会

令和3年度各会計予算等を可決

● 一般質問〔15件〕

6議員が町政を問う！

● 第1回臨時議会報告 ● 第2回臨時議会報告

新型コロナウイルス感染症対策等補正予算を可決

● 予算審査特別委員会

6会計全て原案どおり可決すべきものと決定

令和3年度各会計予算を可決!!

令和3年

第3回

定例会

3月5日~11日

一般会計予算総額86億2,852万2千円に

3月5日から11日にわたり開催された第3回定例会では、令和3年度町政執行方針及び教育行政執行方針、補正予算、固定資産評価審査委員会委員の選任同意、農業委員会委員の任命同意、計画の策定及び変更、条例の制定と一部改正、規約の変更、指定管理者の指定、財産の無償貸付け、固定資産評価員の選任同意、請願、意見書採択などについて審議を行いました。

令和3年度予算については、特別委員会を設置して審査を行い、各会計それぞれ原案のとおり可決しました。一般質問では6名の議員が15件の質問を行いました。

令和3年度一般会計及び4事業特別会計、水道事業会計予算は、議長を除く11名で構成する予算審査特別委員会（多田委員長、工藤隆男副委員長）に付託され3月9・10・11日の3日にわたり慎重に審査を行った結果「6会計すべて原案のとおり可決すべきもの」と決定し11日に再開された本会議において委員長より報告され、各会計それぞれ原案のとおり可決されました。

新年度予算

審議された案件

令和3年度安平町の各会計予算総括表

会計区分		令和3年度	令和2年度	比較増減	前年度対比
一般会計		8,628,522	8,197,355	431,167	5.3%
特別会計	国民健康保険	960,666	992,311	△31,645	△3.2%
	後期高齢者医療	139,599	133,594	6,005	4.5%
	介護保険	928,216	954,803	△26,587	△2.8%
	公共下水道	751,048	680,583	70,465	10.4%
合計		11,408,051	10,958,646	449,405	4.1%
(公営企業会計) 水道事業会計	収益的収入	298,498	281,254	17,244	6.1%
	収益的支出	338,937	349,798	△10,861	△3.1%
	差引	△40,439	△68,544	28,105	41.0%
	資本的収入	171,673	157,570	14,103	9.0%
	資本的支出	236,171	228,034	8,137	3.6%
	差引	△64,498	△70,464	5,966	8.5%

(単位 千円)

人事案件

◎「安平町固定資産評価審査委員会委員の選任の同意」

4月30日で任期満了となる委員の選任を求めるもので原案のとおり同意しました。

- 小野寺 捷氏 再任
- 添谷 信隆氏 再任
- 園部 理恵氏 再任

◎「安平町農業委員会委員の任命の同意」

5月13日で任期満了となる農業委員会委員の任命について原案のとおり同意しました。

- 梶原 和亀男氏
- 阿部 修一氏
- 岩倉 啓一氏
- 谷口 龍治氏
- 長澤 健次氏
- 宮内 康博氏
- 水橋 勉氏
- 南 美彦氏
- 横澤 和子氏
- 梅田 鋭敏氏
- 池田 直樹氏
- 辻 信芳氏
- 秋田 実氏
- 富樫 瑛一朗氏

◎「安平町固定資産評価員の選任の同意」

固定資産評価員に下出佳史氏（税務住民課長）の選任の同意を求めるもので原案のとおり同意しました。

計画の策定

▼「安平町高齢者保健福祉計画・第8期介護保険事業計画の策定」

令和3年度から3年間の計画期間とする第8期計画について審議を行い原案どおり可決しました。

計画の変更

▼「新町まちづくり計画の変更」

東日本大震災に伴う合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部を改正する法律の施行により合併特例債の発行可能期間が5年間延長されたことに伴い計画期間を令和2年度から令和7年度まで延長するなど計画を変更するもので、原案のとおり可決しました。

条例の制定

▼「安平町議会議員及び安平町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定」

公職選挙法の一部を改正する法律の公布により、議会議員選挙及び町長選挙における選挙運動の公費負担の必要な事項を定めるもので原案のとおり可決しました。

条例の一部改正

10件の条例の一部改正について審議を行い、それぞれ原案のとおり可決しました。

▼「安平町組織条例の一部を改正する条例の制定」

組織機構の変更に伴い、課の名称及び分掌事務を変更するもの。

▼「安平町情報通信サービス使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定」

「高度無線環境整備推進事業」の活用により、東日

変更前

地域推進課	道の駅経営推進グループ
	地域推進グループ

変更後

商工観光課	商工観光労働グループ
-------	------------

変更前

産業経済課	農政・畜産グループ
	土地改良・林務グループ
	商工労働観光グループ

変更後

産業振興課	農政・畜産グループ
	土地改良・林務グループ

一部を改正する条例の制定

住宅を建設する転入世帯の状況変化に伴い、町内の小中学校に転校する世帯に限定していた転校準備金の支給対象を当該世帯に満15歳以下の子どもがいる世帯を対象を拡充し、町外からの子育て世代の誘導を促進すること等を目的に必要な事項を定めるもの。

▼「安平町在宅高齢者等生活支援に関する条例の一部を改正する条例の制定」

株式会社在宅サツポロの事業所閉所に伴い、令和3年3月31日を以って介護タクシー事業も終了されることから、要介護状態にある住民の通院手段を確保するため、従前より苫小牧市内の医療機関を限定して人工透析患者等を対象に運行してきた通院移送者運行事業の対象地域を拡大するもの。

▼「安平町認知症高齢者グループホーム条例の一部を改正する条例の制定」

利用料金の適正化を図り、

指定管理者が適正な運営を行えるよう制定するもの。

▼「安平町高齢者生活共同施設条例の一部を改正する条例の制定」

入居者の安全確保に向け管理体制の強化を図り、社会情勢の変化により入居者の所得状況に応じた使用料負担を求め、新たに敷金を徴収する事項を定めるもの。

▼「安平町単身高齢者生活共同施設条例の一部を改正する条例の制定」

入居者の安全確保に向け管理体制の強化を図り、社会情勢の変化により入居者の所得状況に応じた使用料負担を求め、新たに敷金を徴収する事項を定めるもの。

▼「安平町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定」

地方税法施行令の改正を踏まえ、国民健康保険税の減額に係る所得の基準について、基礎控除額相当分の基準額を引き上げるほか所要の規定の整備を図るもの。

▼「安平町介護保険条例の一部を改正する条例の制定」

第8期介護保険事業計画に基づき、令和3年度から令和5年度までの介護保険料の賦課年度を定めるもの。

▼「安平町安平山パークゴルフ場条例の一部を改正する条例の制定」

安平山パークゴルフ場の更なる利用の促進を図るため、使用区分及び使用料等所要の改正を行うもの。

規約の変更

2件の規約の変更について審議を行い、それぞれ原案のとおり可決しました。

▼「東胆振3町介護認定審査会共同設置規約の変更」

東胆振3町介護認定審査会の共同設置に係る協定書に基づき、事務局担当町を厚真町へ変更するため規約を変更するもの。

▼「東胆振3町障害支援区分認定審査会共同設置規約の変更」

東胆振3町障害支援区分認定審査会の共同設置に係る協定書に基づき、事務局担当町を厚真町へ変更するため規約を変更するもの。

指定管理者の指定

3件の指定管理者の指定について審議を行い、それぞれ原案のとおり可決されました。

▼「安平町米麦乾燥調製施設の指定管理者の指定」

期間満了に伴い安平町米麦乾燥調製施設の指定管理者を指定するもの。

▼「安平町野菜共同集出荷場の指定管理者の指定」

期間満了に伴い安平町野菜共同集出荷場の指定管理者を指定するもの。

▼「安平町児童館の指定管理者の指定」

期間満了に伴い早来地区における安平町児童館の指定管理者を指定するもの。

財産の無償貸付

▼「財産の無償貸し付け」

公私連携幼保連携型認定こども園としてはやきた子ども園を運営する公私連携法人学校法人リズム学園に対し、早来地区児童福祉複合施設等の敷地及び建物の一部を無償貸し付けするもので、起立採決により原案のとおり可決しました。

議員名	賛否
輔 治 昭	○
美 一 美	○
藤 秀 美	○
藤 美 仁	○
藤 美 拓	○
藤 隆 男	○
藤 興 文	○
田 弘 満	○
箱 崎 英	×
小笠原 直	○
吉 岡 政	○
鳥 越 真	○
工 藤 秀	○
三 浦 恵	○
梅 森 敬	○
米 川 恵	○
多 田 政	○
工 藤 隆	○
田 村 興	○
牧田 弘満	議長

請願

◎安平町早来北進に建設計画がある「産業廃棄物管理型最終処分場」についての請願

総務常任委員会に付託し審議する。

補正予算

令和2年度各会計補正予算の審議を行い、それぞれ原案のとおり可決しました。

◇一般会計補正予算（第16号）

歳入では令和2年度国の補正予算による強い農業づくり事業費補助金2444万8千円の計上、災害等の特定課題対策事業に交付される地域づくり総合交付金6950万円などの計上、歳出では担い手確保・経営強化支援事業費助成金2279万9千円の計上。

歳入、歳出ともに各種事務事業費の確定及び決算見込、新型コロナウイルスの影響により中止となった事業を含めた執行残の整理により歳入歳出の総額にそれぞれ4億1187万3千円を減額し予算の総額を105億7836万9千円とするもの。

歳出の主なもの

（100万円以上）

○総務費

・職員研修経費

112万円減

・雇用対策事業

177万4千円減

・その他一般管理経費

174万9千円減

・防災行政情報告知ネット
ワーク構築事業

・地域情報通信基盤運用事業
311万7千円減

・高年齢者施設管理運営経費
296万7千円減

・介護保険事業特別会計繰
出金
1225万6千円減

・特別定額給付金事業
594万8千円減

・子ども発達支援事業費
219万6千円減

・認定子ども園運営経費
2606万4千円減

・災害救助法事務経費
1084万3千円減

・被災者住み替え支援事業
2175万3千円減

・定住促進事業
1707万円減

・まちづくり事業支援交付
金
374万4千円減

・交通安全対策事務経費
120万3千円減

・まちづくり基金積立金
1440万円増

・健康診査事業
429万4千円減

・健康教育事業
112万3千円減

・母子保健事業
181万4千円減

・農林水産業費
123万4千円減

・農業委員会経費
156万円減

・農業関係施設管理経費
1531万5千円減

・農業振興資金貸付事業経
費
3365万円減

・農業振興基金積立金
100万円増

・生産振興対策事業経費
2465万2千円増

・公共牧場整備事業
110万円減

・土地改良事業費
611万6千円減

・町有林管理経費
245万1千円減

・商工振興事業経費
343万5千円減

・安平町商工会補助金
181万6千円減

・工業団地等管理経費
334万9千円減

・公共施設LED化事業
376万1千円減

・道の駅運営事業経費
675万7千円減

・観光協会補助金
283万4千円減

・土木費

・道路施設等維持管理経費
145万8千円減

・除雪対策経費
4891万4千円減

・鹿公園管理経費
106万9千円減

・町内公園管理経費
157万2千円減

・公共下水道事業特別会計
繰出金
494万8千円減

・公営住宅管理経費
205万1千円減

・住宅・建築物耐震改修等
事業
128万9千円減

・胆振東部消防組合負担経
費
419万7千円減

・学校施設整備経費
3167万9千円減

・社会教育関係団体等補助
金
183万円減

・指定文化財管理経費
554万3千円減

・公民館施設管理経費
358万5千円減

・公民館主催事業

・生涯スポーツ振興事業
276万8千円減

・体育施設管理経費
231万9千円減

・農地災害復旧事業
596万5千円減

・公園施設災害復旧事業
1390万4千円減

・公営住宅災害復旧事業
1201万5千円減

・職員等人件費
5790万9千円減

・歳入の主なもの
(100万円以上)

・地方贈与税
森林環境譲与税

・使用料及び手数料
単身高齢者生活共同施設
使用料

・国庫支出金
子どものための教育・保
育給付費負担金

・地方創生推進交付金
247万9千円減

・社会保障・税番号制度シ

・追分地区水利施設等保全
高度化事業

・高齢者支援事業
114万6千円減

・ぬくもりセンター施設管
理経費
206万6千円減

・国民健康保険事業特別会
計繰出金
138万8千円減